



# 伊那北保育園からこんにちは!



H30, 12月

今年も残すところあとわずかになりました。  
猛暑の夏を乗り切り、運動会を経て、心身共にたくましく  
成長してきた子どもたち…。

秋は里山等へ散歩に出かけたり、園庭で戸外遊びを十分に  
楽しむ中で、友だち同士の関わりも深まってきました。

そして、今月の「楽しい集まり」に向け、友だちと気持ちを  
合わせ、意欲的に取り組む姿が数多くみられました。活動を通してさらに自信を持ち、  
頼もしい姿になってきた子ども達です。

遊びの中から様々なことを学び、友だちと一緒に過ごす中で相手の気持ちを少しずつ  
思いやる気持ちが育っていくことを願って、これからも過ごしていきたいと思ひます。



## 遊びの中から…



大きい子が楽しく遊ぶ姿は下の年齢の子ども達にとって魅力的に映り、模倣しながら、  
遊びの伝承がなされ、新たにそれぞれの年齢に合った遊びを楽しんでいます。

**5歳児**

よし！ここにっつけよう！



**4歳児**

年長さんと共に楽しんでいます



**3歳児**



年少さん・2歳児さんもまわっこ

**2歳児**



また、遊びの中で様々な発見や工夫が見られ、発想の豊かさ  
に感心する日々です。子ども達の気づきを見逃さないように  
一緒に共感していきたいと思ひます。



手押し車はベツトに変身！  
肥料袋はお布団に変身！



子ども達が命名！「こぶこぶの木」  
見事な模様になっています

里山で見つけた「古代生物」！  
もしかして化石かも…？



# ♡地域の中で育つ子どもたち♡

地域の皆さんには、日頃から大変お世話になっております。運動会の頃は、放送の音等で御迷惑をおかけしましたが、御協力ありがとうございました。おかげさまで子どもたちは目標に向かって頑張る力が付き、元気いっぱいその力を発揮していました。そして、地域の方との交流では、お年寄りの皆さんに優しく温かいまなざしで触れ合って戴いたり、子育てサロンのお友だちと触れ合うことで、「自分たちはお兄さん、お姉さんだから優しくしよう!」という気持ちが芽生えたり、子ども達にとって貴重な体験をさせていただきました。また、野菜の収穫や苗植え等の体験をさせていただいたり、散歩に出ると声をかけてくださったり…、と地域の皆さんに温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

## 【玉ねぎの苗植え】

「野底野菜の会」の皆さんのご厚意で年中さんが10月末に玉ねぎの苗を植えました。来年の6月の収穫を楽しみに「大きくなあれ!」と手を合わせてお願いしてきました。



## 【高齢者交流】

今年度も福島、野底、そして上牧の皆さんと交流させていただき、ありがとうございました。子ども達は大喜びで、ふれあい遊びやゲーム遊びを楽しみ、一緒にお昼を食べ、和やかな時間を過ごしました。



## 【小さいお友達との交流】

子育てサロンのお友達や未就園児のふれあい保育、そして毎週月曜日の園庭開放等で、小さいお友達と一緒に遊んでいます。ちょっとかがんで声をかけたり、優しく手を繋いだりして、上手に関わる園児たちです。



## 【防災のお話】

カズおじさんこと伊藤さんが、子ども達にわかりやすく「防災」のお話をしてくださいました。「世の中で一番怖いものは何かな?」と問いかけ、地震や火事、そしてカミナリやため池等の危険も教えてくださいました。



新しい道路の工事現場が近くにあり、クレーンやショベルカー等色々な工事車両を見ることができ、「はたらく車」が大好きな未満児さんは、楽しみに散歩に出かけていきます。工事の方が重機の説明をしてくださったり、園庭に赤土を運んできて赤土山の整備もしてくださいました。おかげさまで山滑り等赤土山でのあそびが充実しています。